

全国瞬時警報システム（J-アラート）発令時の対応について

災害等発生時の一斉連絡の手段として Classi を利用します。常にログイン、閲覧できる環境を整えておいていただくよう、お願いいたします。また、本校ホームページにも同様の情報を掲載しますが、第一報は Classi を通じて行います。

〈J-アラート等各種警報システムによる警報、あるいは災害への基本的な対応〉

1. 警報を受信した時、あるいは受信せずに災害に遭遇した場合は、活動を停止し、身の安全を確保することに専念する。
2. 屋内にいる場合は、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。
3. 災害が発生しているが警報が発令されていない場合は、Classi や本校ホームページを確認する。
4. 警報が解除された時は、活動を再開することができる。
5. 落下物らしき不審物を発見した場合は、決して近寄らず、速やかに警察や消防に連絡する。

詳しくは「学校安全ポータルサイト」をご覧ください。

<https://anzenkyouiku.mext.go.jp/jalert/index.html>

<https://www.kokuminhogo.go.jp/kokuminaction/index.html>

登下校に関して

1. 登校前で在宅時に各種警報を受信、あるいは災害に遭遇した場合
 - (1) 登校を控え、身の安全を確保する。
 - (2) 警報が解除されたら、あるいは Classi や本校ホームページを通じて登校の指示を受けたら、登校する。
2. 登下校中に各種警報を受信、あるいは災害に遭遇した場合
 - (1) 登下校を中断し、頑丈な建物があればその中に避難、あるいはその陰に身を隠す。建物が周囲にない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
 - (2) バス、電車等の中では、乗務員の指示に従い冷静に行動する。
3. 出席の記録について
 - 1、2の対応の中で登校に支障をきたした場合は、公遅刻あるいは公欠扱いとなる場合がある。
4. 学校にいる場合
 - (1) 教室内にいる場合は机の下に身を隠し、屋外にいる場合は建物内へ移動し、指示を受けるまでその場で待機する。
 - (2) 生徒の安全を第一と考え、臨機応変の対応を考えていきます。

【参考】J-ALERT の使用対象

- | | | |
|------------------------------------------------|------------------|------------|
| 〔1〕 大津波警報 | 〔2〕 津波警報 | 〔3〕 緊急火山情報 |
| 〔4〕 緊急地震速報（予測震度5弱以上） | 〔5〕 弾道ミサイル情報 | |
| 〔6〕 航空攻撃情報 | 〔7〕 グリラ・特殊部隊攻撃情報 | |
| 〔8〕 大規模テロ情報（緊急対処事態に該当するような事例を想定） | | |
| 〔9〕 津波注意報 | 〔10〕 震度速報 | |
| 〔11〕 気象警報 | 〔12〕 指定河川洪水予報 | |
| 〔13〕 その他、土砂災害警戒情報、東海地震予知情報、臨時火山情報等の追加についても今後検討 | | |